



林 声

2018

9 月号



備中南森林組合に勤務されている所^{ところ}さん。
森林ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。（詳細はP 2に記載）
（倉敷市の真備美しい森ビジターセンター前にて）

目 次

おかやまの森ガール・木ガール

備中南森林組合 所 香那さん 2

がんばる認定事業体（株式会社 三謳） 3

平成30年7月豪雨災害支援について
（林業・木材産業関連） 4～5

ニューフェイスです！

井原市森林組合 藤森 大貴さん 6

林業労働災害を防ぐために 7

岡山県林業研究グループ交換研修大会 8

森林研究所だより（木材加工研究室） 9

岡山県新規職員採用職員（林業職）自己紹介 10

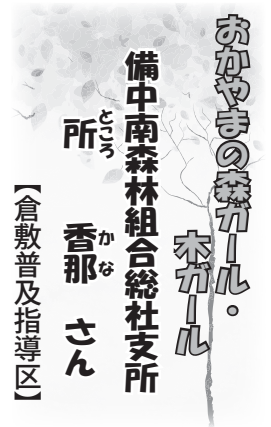
森林・林業関係イベント、技能講習等情報 11

森林・林業施設の紹介
（真庭市立中央図書館） 14

【ほっけ～木になる情報】

Q. 岡山県内にある「みどりの少年隊」は、どのような目的で結成され、どのような活動をしているか知っていますか？





一 森林組合の概要

備中南森林組合は、平成19年10月1日に、旧総社市森林組合と旧矢掛町森林組合が合併し、誕生しました。岡山県南西部（総社市、矢掛町、倉敷市）をエリアとして活動しています。

同組合の総社支所は、「県南の森林組合にとって、森林の公益的機能の普及啓発は重要な責務」との思いから、平成7年8月に設立された「倉敷地域森づくりの会」の事務局を平成22年から引き継ぎ、小学校、企業及び行政等の25団体及び15名の個人会員による地域に密着した活動を行っています。

（備中南森林組合のホームページ）
<http://www.bityuminami.com/>

二 就業のきっかけ

所さんは総社市の出身で、総社市役所農林課の臨時職員として2年間勤めてきましたが、同森林組

合で働いていた知人からの紹介を受け、今年の5月から同森林組合の職員となり、総社支所に配属となりました。

三 現在の仕事内容

普段の業務は、事務全般ですが、総社市役所農林課に勤務している時から森づくり活動に興味を持っていたとのことで、森林ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。



森林組合での所さん

四 今後の予定

本年度、倉敷地域森づくりの会（事務局：同森林組合総社支所）が参加者を公募する森林ボランティア活動は次のとおりです。皆様の参加をお待ちしております。

本年度森林ボランティア活動

- 平成30年7月14日（土）
高間キャンプ場（総社市）
森林整備（下刈り・不用木の除去）
- 平成30年8月18日（土）
倉敷市酒津
森林整備（下刈）
- 平成30年10月27日（土）
総社市下倉
森林整備（除伐・枝打）
椎茸椀木の管理、採取
- 平成30年12月8日（土）
倉敷市酒津
森林整備（除伐・植樹）
- 平成31年1月19日（土）
真備美しい森（倉敷市）
竹林整備（竹チップ化）
栗植樹地草刈り
遊歩道整備

参加者募集中！
森林整備ボランティアに参加してみませんか。

倉敷地域森づくりの会事務局
 ●0866（92）5600
 ※イベントが既に終了しているものもあります。

五 おわりに

今回の所さんの勤務をひとつのきっかけとして、備中南森林組合から、森林・林業の重要性や魅力が更に情報発信されることを期待しております。

当普及指導区としては、地域の林務行政の一層の推進と共に、森林ボランティア活動の推進役である「倉敷地域森づくりの会」がより活発に活動できるように、支援していきたいと考えています。

（倉敷普及指導区 花田 智雄）



真備美しい森での竹林整備（H30.6.26）



一 はじめに

真庭市月田に事務所を置き、素材生産業を営んでいる(株)三謳の代表取締役母里靖浩さんにお話を伺いました。

二 会社の概要

(株)三謳は、昭和62年に創業、平成6年に法人化されました。社員は15名(うち運送部3名、事務員2名)です。社名の由来は、「美・健康・環境の三つのことを謳歌する。」であり、美しく健康な環境によい森林づくりをモットーにしています。

三 取組状況

(一) 素材生産

直近の年間素材生産量は主間伐で約15,000立方メートル、バイオマス用材を含めると約19,000立方メートルであり、1班3名、3班編成で各現場へ入ります。ハーベスタとプロセッサによる伐倒・造材、スイングヤーダ、グラップルによる集材を基準としており、一昨年に導入した

ロングリーチグラップルは約12mの範囲が集材可能で、作業効率を向上させています。現場で発生する未利用材は、市内のバイオマス集積基地へ運搬しています。
また、山主に声をかけ施業を請け負うとともに、管理に困った山林を山主から直接購入して森林施業を実施しており、所有山林は現在約20畝となっています。



ロングリーチグラップルによる集材

(二) 人材育成

平成29年度に始まった県の現場指導者育成研修を、昨年度は班長クラスの職員2名が受講し、今年度は新人1名が緑の雇用研修(フオレストワーカー1年)を受講しています。何よりも人材育成が要だと考えており、職場におけるOJT研修を始め、朝礼では、従業員が個々に掲げた目標と



OJT研修(選木作業について指導する先輩(右)と、後輩(左))

実行について発表する場を設ける等、日頃からコミュニケーション力の向上にも取り組んでいるところ
です。

(三) 林業PR

林業について広くPRすることが担い手の確保や林業の活性化につながるかと考えています。先日、岡山市内の通信制高校で、林業体験を踏まえた講話を行いました。また、今年度から始まった、高校生に林業体験の機会を創出する林業現場体験インターシップ実施支援事業において、高校生を受け入れる事業体として申請をしています。会社のホームページ



学校で林業講話を行う母里社長

四 今後の展開

これからの展開について母里社長は、「主伐期の到来に向け、皆伐再造林への対応がカギ。大径材の搬出用にスイングヤーダ0.25クラスに加え0.45クラスの導入を予定している。皆伐では、大量の枝葉、根株等も発生するので、チップパーの導入も検討している。」と話していました。

五 終わりに

「10年先には山師がいなくなってしまう」と嘆く親方の姿をみて、森林を守る決意を固め、創業のきっかけとなった。」と母里社長。発言の一つ一つに、当時の決意をうかがうことができます。社員全員が会社キヤラクターの描かれたロゴ入りポロシャツを着用しており、社内の結束力の高さもうかがわれます。益々のご活躍を期待しています。



ロゴマーク

(真庭普及指導区 難波 武博)

平成30年7月豪雨による 災害支援について

林業・木材産業関連

このたびの豪雨により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

県では、被災状況の把握に努め、被災箇所への早急な復旧に向けて全力で取り組んでいるところで

す。
現在把握できている被害状況は下記のとおり（本ページ下部参照）で、これらの復旧のための補助事業や資金融資などの制度がありますので、次ページ（林業・木材産業に関する災害支援について）をご覧ください。詳細は、お近くの県民局森林企画課または地域事務所地域森林課へお尋ねください。

早期復旧対策を知事に要望

岡山県森林組合連合会と（一社）岡山県木材組合連合会は、七月二十六日、早期復旧対策を求める要望書を岡山県知事に提出しました。

伊藤敦哉農林水産部長との面会では、県内の多くの林道、作業道の路肩、造林地が崩壊し、間伐を

はじめとする森林整備・搬出作業に支障を及ぼしているほか、森林組合の資材倉庫が水没し、チェーンソー等が使用不能になっていること、また、住宅建築をはじめ、土木、一般家庭等で必要不可欠な木材製品の製造・加工を担う、多くの製材所、プレカット工場等において機械等の水没、土砂の流入などの甚大な被害を受けている状況を説明し、被害者への支援策などを要望しました。



要望書を手渡す県森連吉岡専務理事と
県木連山下専務理事

寄附金の申し出がありました

八月六日、（一社）岡山県木材組合連合会から岡山県に50万円の寄附金の申し出があり、受領しました。

（林政課森林企画班・林業木材班）

「平成30年7月豪雨」の大雨の特徴とその要因及び被害状況について

「平成30年7月豪雨」は、西日本から東海地方を中心に広範囲の多くの観測地点で観測史上1位の雨量を記録した。これらをもたらした気象要因は次の3つと考えられる。

- ①多量の水蒸気の2つの流れ込みが西日本付近で合流し持続
- ②梅雨前線の停滞・強化などによる持続的な上昇流の形成
- ③局地的な線状降水帯の形成

（気象庁のHPより）

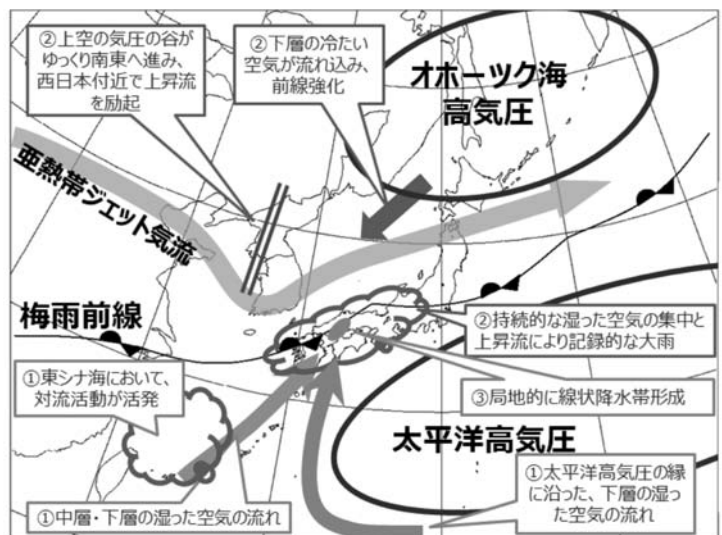


図4 7月5日から8日の記録的な大雨の気象要因のイメージ図

主な被害内容

種別	項目	箇所・件数	被害があった市町村数等
治山	山腹崩壊、溪流災害	216箇所	岡山市、倉敷市ほか合計21市町村
林道	路肩崩壊等	232箇所	岡山市、倉敷市ほか合計18市町村
造林地	流失等	285箇所	岡山市、津山市ほか合計17市町村
木材加工施設	製材用機械等水没、土砂流入	18箇所	岡山市、倉敷市ほか合計10市町村

（平成30年8月23日現在）

林業・木材産業に関する災害支援について

(平成30年 8月22日現在)

区分	○支援概要	
	事業名等	内 容
補助事業関係	○被災した森林作業道の復旧に対する補助（改良・付替）	
	森林環境保全整備事業	盛土復旧などと簡易な構造物（路盤工、横断排水工、土留工）を組み合わせた復旧及び付替（開設）を支援 (1) 事業主体：森林経営計画作成者等 (2) 補助内容：森林施業と一体的に実施される森林作業道の改良（開設） (3) 補助率：68%
	○被災した作業道の復旧に対する補助（補修・付替）	
	おかやま元気な森づくり推進事業	森林環境保全整備事業の対象とならない作業道の補修及び付替(開設)を支援 (1) 事業主体：森林組合、森林所有者等 (2) 補助内容：間伐等を推進するために必要な作業道の補修（開設） (3) 補助率：1/2
	○被災した農林水産業共同利用施設の復旧に対する補助	
	農林水産業共同利用施設災害復旧事業	(1) 補助要件：事業費が40万円以上（激甚災害の告示地域の場合、13万円以上） (2) 補助内容：農林水産業共同利用施設の復旧（法定耐用年数の1.4倍を経過していない施設） (3) 補助率：2/10～9/10
○被災した木材加工流通施設等の撤去・復旧・整備に対する補助		
林業・木材産業成長産業化促進対策（平成30年梅雨期における豪雨及び暴風雨被害対策）	(1) 事業主体：地方公共団体、民間団体等 (2) 補助内容：被災した木材加工流通施設、特用林産施設等、被災地域における林業・木材産業の再建に必要な機械施設の復旧・整備及び被災施設の撤去にかかる費用を支援 (3) 補助率：1/2以内	
資金融資関係	○災害を原因とする農林漁業施設の被害の復旧に必要な資金	
	農林漁業施設資金（災害復旧施設）日本政策金融公庫資金	(1) 融資限度額：負担額の100%又は1施設あたり1,200万円のいずれか低い額 (2) 融資期間：15年以内（うち据置期間3年以内） (3) 利率：0.20～0.22%以内（H30.7.19現在）
	○災害により被害を受けた経営の再建に必要な資金	
	農林漁業セーフティネット資金(災害)日本政策金融公庫資金	(1) 融資限度額：(一般) 1,200万円、(特認) 年間経費等の12/12以内 (2) 融資施設：10年以内（うち据置期間3年以内） (3) 利率：0.20%（H30.7.19現在）
	林業施設整備等利子助成事業	○被害等を受けた林業者等が行う、日本政策金融公庫等からの農林漁業施設資金及び農林漁業セーフティネット資金等の借入れに対する最大2%の利子助成
林業・木材産業改善資金（支払猶予）	○林業・木材産業改善資金を既に借り受けている方は、定期償還金の償還猶予が受けられます。（最終償還期限の変更はできません。）	
※農林水産業共同利用施設や木材加工流通施設等の修繕や事前着工等については、それぞれの施設ごとに、施設等の被害の状況がわかる書きものや写真等、事業の対象となる取組に係る発注書、納品書、請求書などの書類を保存しておいてください。 ※「平成30年7月豪雨災害復旧の手引き」（森林・林業・木材産業関係）を県ホームページに掲載しています。（ http://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/238089.pdf ）		



井原市森林組合
藤森 大貴さん (24歳)



今回は、井原市森林組合の藤森大貴さんをご紹介します。

藤森さんは、平成30年5月から事務職員として勤務している、まさにニューフェイスで、取材にも緊張しながら、まじめに答えてくれました。

一 経歴

藤森さんは、井原市芳井町出身で、高校生まで芳井町で育ち、長崎県の大学の経済学部地域政策学科でUターンやIターンによるまちおこしを研究していました。

大学で研究したテーマを自分で実践してみたいという考えで井原市に戻って両親と祖母と4人で生活しています。

小さい頃から、山登りやアウトドアで遊んでいました。祖父が造園業者で働いていたので、家でも木を育てたり、剪定をしています。



周囲測量の補助をする藤森さん

た。今から思えば、そういった祖父の姿を見ていたので、木を育てることに興味があったのだと思っています。

そうしたことから、求人情報を知ってここだと思いました。

でも、業務内容に「現場監督」と書いてあり、自分にできるか心配しながら、応募しました。

二 仕事の内容

経済学部出身なので経理は得意と思われるかもしれませんが、簿記はできません。

今はまだ、先輩職員の手伝いや購買品の販売をしています。道具

の名前や林業の専門用語に戸惑いながら何とかやっています。測量の手伝いに現場にも時々行っています。自分に任された初めての仕事として、組合の広報誌を編集しています。

先日あった組合総代会では、書記に任命されました。何をするかわからない総代会で大役を任された、プレッシャーを感じましたが、シナリオ通りに進行して、何とか大役を果たすことができました。



今は購買の仕事が多いです

三 これからの抱負

まずは、今与えられている広報誌づくりなどの事務所の中での仕

事がちゃんとできるようにしたいと思っています。その後で、現場監督など現場での仕事をできるようにになりたいです。

組合以外では、U・Iターンで若い住民を増やして、まちおこしをしたいです。

四 職場の先輩からの一言

私も森林組合とは何をするところか知らないまま就職しました。

それでも、何年かすれば組合員さんのことや山のこともわかるようになってきました。厳しいことを言う組合員や職員もいるかもしれませんが慣れれば、いろいろなことが体験できるやりがいのある職場だと思っています。

五 終わりに

森林組合にとっては、二十数年ぶりの新規職員ということで期待されています。

まだ、ヘルメットや防護服も揃えていないそうなので、早くかつこいいスタイルで井原市を代表する林業従事者になつてもらいたいと思っています。

そして、次は「教えて先輩！」コーナーで紹介できることを期待しています。

(林業普及指導員 三宅 美裕)

林業労働災害を防ぐために

一 林業労働災害の現状は？

先日、厚生労働省から平成29年林業労働災害発生状況の確定値が公表されました。これによると、全国の死者数は40名、死傷者数（死亡及び休業4日以上）は1,314名です。死傷者数は減少傾向にあります。死亡者数はここ10年40名前後で推移しており、減少する気配は全くありません。そして、林業労働災害の発生率は、全産業の平均値の15倍となっております。極めて深刻な状況にあります。

本県では、平成29年には死亡事故が発生していませんが、平成27年と平成28年の2年間で3名が亡くなられています。

ただし、これらは労災事故に係るものだけであり、自伐林家など労災以外の事故は含まれていないので、事故の全体像を把握できていないのが現状です。

二 死亡事故の多い作業とは？

では、死亡事故はどのような作業中に多く発生しているのでしょうか。平成27年から平成29年までの3年間に全国で119名が死亡していますが、このうち、3分の2に当たる79名は伐木作業中に被

災したもので、ほとんどがチェーンソーを使用していました。

三 まずは安全装備から！

作業中の事故から身を守るには安全装備の徹底が最も重要です。特に、頭部、下肢、つま先の保護のため、伐木作業中はヘルメット、フェイスガード、イヤーマフ、チェーンソー作業用防護衣、耐切削仕様の靴を必ず着用しましょう。

四 チェーンソー操作の基本

チェーンソー操作について、絶対に実行してほしい事項が次の2点です。

① チェーンブレイキの利用

チェーンソー操作は車の運転と同じです。切る時以外は必ずブレイキをかけ、転倒や枝などのスロトルレバーへの接触など予期せぬ事態に備えてください。面倒と思わず習慣づけてください。

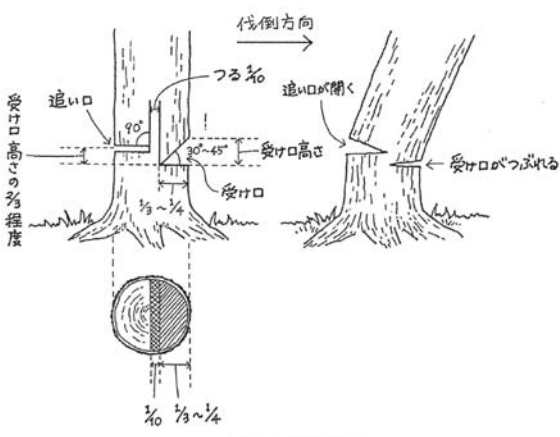
② 安定した状態でエンジン始動

ブレイキをかけた上で、チェーンソーを地面に安定させるか股に挟むかして必ずしっかりと固定させてから始動してください。いわゆる「落としがけ」は不安定となり膝周辺を傷つける危険があるの

で絶対に行わないでください。

五 受け口、追い口の注意点

受け口を完全に作ることで正確な伐木作業に繋がります。災害リスクも減少します。最も重要なことは受け口の奥の線（折れ曲がる線）が伐倒方向の狙った点に対し直角でかつ一直線になるように作ることです。そうすることで木を正確に倒すことができます。もし、これが一直線ではなく「への字」の状態だとしたら、木の倒れる方向を特定できず、作業の危険性が増大します。折れ曲がる線が完全なものとなるよう妥協せずに修正を繰り返すことが大切なのです。そのためには、最初の切り込みを浅



受け口と追い口

出典：林業実践ブック 基本技術と安全衛生
(全国林業改良普及協会)

くし、修正余地を残しておくことが必要です。

追い口で重要なのは、受け口の折れ曲がる線に平行して切り進み「つる」と呼ばれる部分を残すことです。つるの幅は直径の10分の1程度が基本です。それ以上切り過ぎると突然木が予期せぬ方向に倒れだし非常に危険なので、どこまで切り進んだのか必ず確認しながら作業を行ってください。

六 自分の身を守るために

今回紹介したのは一部に過ぎませんが、厚生労働省がチェーンソーによる安全な伐木作業やかかり木処理の方法についてガイドラインを策定しているので、内容を一読の上、現場で実践していただき、安全作業に努めてください。

誰もが「自分は大丈夫だ」と思っています。でも、その根拠や保証はありませんか？ 現実にはその誰かが被災しているのです。当たり前のことでも倒くさがらずにきちんとすることが、結局は自分の身を守ることになるのです。

(普及推進課)

林業普及推進班



一 はじめに

岡山県林業改良普及協会専門部会の一大イベントでもある「岡山県林業研究グループ交換研修大会」が平成30年7月5日に、美作市・西粟倉村で開催されました。

本大会は、林研グループの情報交換を行うことで、県下の林研グループの資質向上を図ることを目的としています。今回は大雨に見舞われましたが、9グループ、48名の参加者があり、林研、行政での取り組みなど、様々な情報交換ができました。

二 林研グループの活動発表

平成30年度は、豊並樹苗生産組合 長畑健三様から、「次世代の森林・林業のための苗木づくり」について、発表がありました。

植え付けが容易で活着が良く、今後一層の活用が期待されるコンテナ苗生産について説明がありました。また、豊並樹苗生産組合が取り組んだ、少花粉品種生産の拡大や先進地への視察・海外から

の視察受け入れなど、次世代の森林・林業に向けた苗木づくりのための積極的な取り組みが紹介され、活発な質疑応答も行われました。



林研グループの活動発表状況

三 県外研修等受講者の報告等

平成29年度の中国・四国ブロック及び全国林業グループコンクールについて、三木敬臣様から報告がありました。報告内容は、各林研グループが活動に活かせる事例ばかりでした。

また、林研グループの活動紹介では、各グループ代表者が順番に近況の活動について、各地域の特色にあった様々な取り組みを紹介しました。

さらに、会場後方では女性林研

グループが、コンテナ苗やくず新芽茶・苔玉などの魅力あふれる商品や作品を紹介したブースを設置し、展示内容の説明を行いました。



女性林研グループ活動紹介の様子

四 特別講演

本年度は、全国的にも注目を集め、独自の施策を展開している西粟倉村役場の産業観光課主幹 豊福靖宏様から、「西粟倉村の森林・林業施策の紹介」と題して御講演がありました。村の約50年生にまで育った森林の管理をここで諦めず、村ぐるみであと50年頑張りたい、美しい百年の森林に囲まれた上質な田舎を実現していこう、という熱い想いの込められた「百年の森林構想」などの紹介がありました。

五 現地研修

平成30年度に完成した西粟倉村にある道の駅あわくらんどのCLTトイレ及び道の駅からトイレに続く木回廊を視察しました。トイレには県産材の杉を用いたCLTが使用され、外壁の大部分はCLT現し利用となっており、岡山県勝英地域森林課から、CLTトイレの建築概要やコンセプトなどの説明がありました。



CLTトイレ



木回廊

六 おわりに

年に一度の本大会開催を、沢山の方が楽しみにしており、事務局では、今後も、みなさまの期待に添える企画にしたいと考えておりますので、今後とも、よろしくお願いたします。

(岡山県林業改良普及協会事務局)

森林研究所だより

3番玉由来のヒノキ
CLTラミナの性能評価

一 はじめに

7月は今まで体験したことのない猛暑が続きました。地球温暖化防止について長らく議論されていますが、本場に緊急な対策が必要だと身をもって感じています。

その地球温暖化防止のためには、適切な森林整備により森林の温室効果ガスの吸収機能を向上させることや、二酸化炭素の排出削減につながることから、木材をマテリアルとして大量に長期間利用することも重要となります。

近年、木材を大量に利用できる直交集成板（CLT）が開発され、利用に向けた法整備等も進んでいますが、まだまだ新しい木質材料であるため、関係機関において様々な研究が取り組まれています。

本研究室でも低コストCLTを開発するため、まずはヒノキの低質材（3番玉）からCLTの材料となるラミナを製材し、その強度特性を把握しました。

二 研究内容

ヒノキラミナについては、真庭



丸太の縦振動ヤング係数の測定

市美甘地内の山林から伐採した丸太35本を使用しました。そのうち5本は、すべてを3mに玉切りし供試木とし、残り30本は、3番玉のみを供試木としました。供試木は寸法、重量、平均年輪幅を測定後、非破壊の強度測定として打撃法により縦振動ヤング係数（ヤング係数Ⅱ曲げにくさの指標で数値が高いほど曲げにくい）を求めました。

また、ラミナの製材・乾燥については、当研究室で行い中温乾燥した後、打撃法による縦振動ヤング係数、グレーディングマシン（非破壊による強度測定機械）による曲げヤング係数を測定しました。



グレーディングマシンによる曲げヤング係数の測定

供試丸太の各番玉別のデータの集計値を表1に示します。3m毎に玉切りした供試木から得られた供試丸太のみで比較すると、先端になるほど年輪幅が広くなる傾向がありました。また、密度は、先端になるほど高くなる傾向が見られました。

3m毎に玉切りした供試木から得られた供試丸太のみの縦振動ヤング係数は、元玉が最も低い値を示し、先端になるほど若干高くなる傾向がありました。

また、曲げヤング係数についてもJAS規格内に収まっており、非破壊による強度測定では、低質材（3番玉以上）から製材したラミナでも、強度的に問題はないことが推測できました。

三 最後に

CLTは、JAS規格に曲げ強度等も定められています。

今後は破壊試験による曲げ強度試験等を実施し、強度低下の原因となる節の割合が多い3番玉由来のラミナの性能が、JAS規格に適合しているかどうか確認するとともに、さらなる低コスト化に向けた研究も進めていきます。

あわせて、森林所有者への還元も念頭においた研究を今後とも続けていきたいと考えています。

（森林研究所木材加工研究室

専門研究員 道場隆）

表1 供試丸太の各番玉別のデータの集計値

原木位置	本数	両木口平均径 (cm)	平均年輪幅 (mm)	密度 (t/m ³)	縦振動ヤング係数 (Gpa)
元玉	5	30.15	3.38	0.63	8.4
2番玉	5	25.85	3.33	0.69	9.4
3番玉	5	23.00	3.44	0.73	9.7
4番玉	5	19.25	3.46	0.81	9.9
5番玉	3	16.83	3.52	0.86	9.9
3番玉全体	35	20.54	3.09	0.77	10.6

※数値については、平均値を記載



『林務の職場』
平成30年度
岡山県新規採用職員

前号に引き続き、今年度、岡山県職員（林業職）として採用された4名のうち、残る2名の方をご紹介します。



美作県民局
森林企画課
主任 六車 悠人

○経歴と就職のきっかけ

岡山県岡山市の出身で、高校まで岡山県で過ごしていました。大学は、愛媛大学農学部・森林資源学コースでした。愛媛大学の森林資源学コースを選んだ理由は、小さい頃から自然の中で遊ぶことが好きであったのと、実習を通して学べるところが魅力的であったからです。研究室は、森林遺伝学研究室というところに在籍しておりました。

岡山県に就職したきっかけは、地元である岡山県に貢献したいという思いが強かったからです。そ

して、仕事説明会で岡山県が林業に力を入れている現状を知り、大学で学んだことを活かしたいと思ったため、岡山県職員を志望しました。

○担当業務

自然公園の管理及び自然保護、フォレストレンジャー、保安林損失補償等に関する業務に携わっています。

○今後の抱負など

担当業務に関して、一つずつ覚えていきたいと思っています。大学卒業研究では、国定公園である石鎚山で調査を行う際に、国の許可を受けていましたが、今は逆の立場で各種行為の申請に対して許可基準に照らして審査を行い、風致景観の保全に寄与できることに喜びと責任を感じています。また、自然公園の担当になって、岡山県には多くの自然公園があることを知りました。今は車がないため、まだ自然公園に行くことができていないですが、早く車を購入して、岡山県の自然を満喫していきたいです。



美作県民局
森林整備課
主任 植月 ともみ

○経歴と就職のきっかけ

出身は岡山県北の勝田郡勝央町です。島根大学で林学を専攻後、公益社団法人おかやまの森整備公社や愛媛県の林業職員等を経て、出身県である岡山県の林業職員となりました。

○担当業務

主な業務は単県事業の小規模林道整備事業です。まだまだ分からないことばかりですので、現場にしっかりと出て、工事の基本を学んでいきたいと思っています。

○今後の抱負など

県北に暮らす中で、森林資源が成熟してきているのを感じています。課題も色々あるとは思いますが、現場で大きく育った樹木を見ていると、きっと何かいい循環がつかれるような気がしてきました。多くの人の時間と労力をかけて育てたこの資源を、地域の活性化につなげることが出来るよう

に、林業界や地域をつなぐ役割が果たせたらと思っています。

また、最近、リフォームした古民家に引っ越しをしたのですが、改めて木のよさを実感しています。温かみや優しさなど、もともとの木材としての良さもあります。特に、年季の入った梁や柱などの古い木材の落ち着きがよく、生活や気持ちにもやすらぎを与えてくれているように感じています。木材の利用が進むことは、単に産業としての発展に終わるのではなく、世の中の雰囲気や考え方を少し変える力があるのではと感じています。

「木の家と木の家具で暮らして、それを子供たちに引き継いで」とか、「森林や木造の職場で働いて、休日は自然の中で過ごせて」とか、そうした暮らしを好む人も増えてきていると思います。そのようなライフスタイルを林業側からもっと提案することができれば、林業に目を向ける人も増えると思っています。

世の中に木材がもっと身近にあふれる暮らしを目指して、まずは身の丈にあうことから励んでいきたいと思っています。ご指導のほどよろしく願います。

森林・林業関係イベント参加募集

※詳細は申込先にお問い合わせください。

開催日時	場 所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
10.13 (土)	県農林水産総合センター (赤磐市神田沖)	農林水産総合センターフェア 農作物の販売、木工教室等	県農林水産総合センター TEL (086) 955-0273
11.4 (日)	岡山市北区建部町品田 及び吉備中央町ほか	森林体験バスツアー (下刈り体験、シイタケ採取など) 参加費500円、募集人員40名	未来へつなぐ森林体験実行委員会 事務局 (岡山市農林水産課内) TEL (086) 803-1345
11.17 (土)	県森林研究所木材加工研究室 (真庭市勝山)	秋の木材学習講座 研究紹介、木工体験など	岡山県農林水産総合センター 森林研究所木材加工研究室 TEL (0867) 44-3367
12.1 (土)	龍ノ口グリーンシャワーの森 (岡山市中区祇園)	保育のつどい (つる切り、つる細工体験)	龍ノ口グリーンシャワーの森を守る会 事務局 TEL (086) 275-5037

技能講習会の開催(10月~12月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡 山	11月15, 16日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
玉掛け	岡 山	10月4, 5日、11月8, 9日	
	新 見	10月15, 16日	
伐木(特別教育)	津 山	10月2, 3日	
刈払(安全衛生教育)	津 山	11月2日	陸上貨物運送業労働災害防止協会 岡山支部 TEL (086) 234-1332
はい作業主任者	倉 敷	11月7, 8日	
林業架線作業主任者(免許試験)	兵 庫	12月11日	公益財団法人 安全衛生技術試験協会 近畿安全衛生技術センター(兵庫県) TEL (079) 438-8481

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製 造 元 森産業株式会社
総発売元
岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

安心と信頼の証を届けます



創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場
OHKUBO 大久保体育株式会社

■本 社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460
■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153
■東京営業所 〒201-0903 東京都江東区和泉本町1-21-1(201) TEL(03)5761-9577 FAX(03)5761-9587

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい
〔樹皮食い防止に〕 バークガード 〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット
〔クズ専用除草剤〕 サイトロン・サイトロンフレノック・ケイピンエース

〔樹幹注入剤〕 マッケンジー注入剤
(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所
TEL：06-6231-2819

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST INSURANCE



森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！
 保険金ができるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約3千万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース (1ha あたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
 保険期間…5年 保険金額…最大188万円
 一括払いだと 21,225 円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
 保険期間…5年 保険金額…最大299万円
 一括払いだと 37,375 円 (5年間計)

1ヶ月あたり
約 350 円

わずかおむすび
3個分



1ヶ月あたり
約 620 円

わずかラーメン
1杯分



○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
 TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142
<http://www.yamatoya-net.com>
 大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
 TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕 	森樹郎マット 〔切土土砂用〕 	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕 	張りウッド 〔盛土用〕 	ハリシバモック 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
 間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon. 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256
 岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

ほっけー木になる情報

A・岡山県緑の少年隊連絡協議会に加入している「みどりの少年隊」は、25隊であり、隊員数は755名です。(数値は平成30年5月現在)

一 結成の目的

「みどりの少年隊」は、将来を担う少年達が、緑の必要性や重要性を認識し、心豊かに成長するとともに、地域緑化の推進に貢献してもらうことを目的に結成されたもので、原則として小学校4年生以上及び中学生を隊員の対象としています。

二 活動の内容

県内各地で、それぞれの地域環境の違いを活かした活動を行います。その主なものは以下のとおりです。

① 学習活動

森林植物の観察、野鳥の観察、緑化関係研修会、緑化施設の見学会等

② 奉仕活動

緑の募金活動、景勝地・公園等の美化清掃、緑化事業等への参加

③ レクリエーション活動

キャンプ、ハイキング、オリエンテーリング、植物・昆虫採集等
また、県下の少年隊が集まり、ともに学習し親睦を深めるため、交流集会を行っています。

三 おわりに

本県の豊かな自然と緑を守り、育て、そして愛する心を培う「みどりの少年隊」は、隊数、隊員数とも、少子化の影響もあり減少傾向にあります。少年隊の組織形態は、学校単位と地域単位があります。

既に少年隊のある地域では、その活動へのご理解とご協力をよくしく願っています。また、少年隊のない地域では、地域の緑を次世代に引き継ぐため、是非みどりの少年隊の結成を考えてみませんか。

みどりの少年隊に関することは、お近くの県民局森林企画課または地域事務所地域森林課へお問い合わせください。



緑の募金活動

(環境文化部自然環境課)



「緑の募金」 ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

林声

平成三十年九月一日(第四六十一号)
(隔月一日発行)

編集発行
〒700-8750 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会
岡山市北区内山下二一四一六



外観

真庭市が整備していた市立中央図書館が7月3日に開館しました。この建物は旧勝山町役場として建築され、その後、市町村合併により真庭市役所勝山振興局として使用されていた築37年の庁舎をリファインディングしたものです。同館は勝山町並み保存地区の北端にあり、古い町並みとの連続性を保つようシックな外観となっています。内壁やカウンターにはCLTを約22立方メートル使用、利用者が触れる書架や読書机等の家具も

森林・林業施設の紹介

「真庭市立中央図書館」



CLTを使った総合カウンター



真庭産木材を使った読書スペース

真庭産木材を使用し「木のまちな庭」にふさわしい、暖かみのある落ち着いた空間となっています。
(真庭普及指導区)



CT-500C
・GP-532
小型ハイパワープロセッサ
IWAFUJI
INDUSTRIAL CO., LTD.



shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

【 特別共販日のご案内 】

岡山県森林組合連合会



開催日	特別共販名(開催共販所)
10月10日(水)	特別市(津山)
10月17日(水)	特別市(勝山)
10月23日(火)	新見地区木材まつり(新見)
11月9日(金)	第30回岡山県民有林優良材展示コンクール(津山)
11月下旬	乾しいたけ入札会(岡山)



皆様の出荷をお待ちしております!



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。(間伐材10%+古紙70%)

R70